

議会だより

No.

No.44 Yamanakako GIKAI DAYORI 2025

行政視察

Administrative inspection by officials from Yamanakako Village

令和7年6月定例会

TOPICS!

行政視察

P.2

6月定例会一般質問

P.6

村の歴史「馬車鉄道」

P.10

視察
地区

沖新畑地区

● (仮称) 沖新畑コミュニティセンター建設地

令和4年4月、新たに区となった沖新畑地域に新施設が誕生します。

目的

活動・防災の拠点整備

工事の概要

令和8年1月末完成予定
木造平屋建 床面積251.25㎡

主な諸室

実習・会議・集会室、多目的トイレ、備蓄庫

主な機能

太陽光発電システム(約11.5kw)、児童用遊具、消防車車庫

沖新畑地区
Okishinhata
Area

行政視察

未来を築く現場へ、村の明日を見据える

令和7年6月定例会中の6月18日(水)、村政における課題に的確に対処するため、各地区の視察を行いました。各区長、執行部にも同行をお願いし、終了後の総括質疑では未来のため「今どうするべきか」という議論を深めることが出来たと思います。

視察
地区

山中地区

● 統合小学校 建設予定地

令和7年3月に社協事務所や屋内テニスコート等の解体撤去が終了し、敷地の全容が確認できました。校舎・グラウンド配置にあたり約6mの高低差や防音防塵等に懸念もありますが、5月には小学校建設検討委員会も立ち上がりましたので、村一丸で令和10年4月開校を目指します。



敷地面積22,275.24㎡

山中地区
Yamanaka Area

● 村営山中駐車場 適正な利用

平成29年に駐車場設置条例が施行され8年が経過したものの禁止行為が見受けられます。過去に業者から適正な利用に関する念書が提出されていることも判明し、条例に基づき公平公正に管理すべき村の姿勢を問いました。



セブンイレブン山中湖畔店様前～デニーズ様前の公共駐車場は村が条例を定め管理しています

視察
地区

長池地区

● 長池公園 整備構想

令和7年度に公園用地の家屋解体工事を行い、老朽化した公衆トイレ・消防詰所の建替えや公園整備を目指し実施設計に入っていく予定です。

マメ知識

かつては長池地区に役場や尋常小学校がありました。憩いの場への再開発が計画されています。

トイレは築36年、詰所は築54年が経過

視察
地区

平野地区

● 青少年保健の広場
(通称ビリビリ公園) 桜植樹

昨年6月の行政視察での平野区からの提案をうけ、湖畔沿いに桜23本が植樹されました。近い将来、富士山をバックに桜の名所となることが期待されます。
(ゆいの広場ひらりにも3本植樹)

桜の種類は「神代曙」

長池地区
Nagaike Area平野地区
Hirano Area● 村道平野81号線沿い
景観保持へ駐車場要望

インバウンドもあり湖側河川敷内への多くの駐車等が見られます。サイクリングロードから湖畔側の良好な景観や安全確保のため、道路沿いに点在する村有地を有料駐車場として整備し、利用料は美化清掃費に充てることへの要望があり、今後に向けた実態把握に努めました。



間違っても通行していませんか？
左側：サイクリングロード
右側：道路（平野81号線）

旭日丘地区
Asahigaoka Area視察
地区

旭日丘地区

● 村営旭日丘駐車場 適正な利用

昨年の行政視察で、バスの駐停車場所が守られていない旨の指摘を行い、注意看板や植栽への立入り対策ロープも設置されました。

しかし、依然として人を降ろすためのバス停車が見受けられるため、ルール指導の徹底を要請しました。



村の条例で普通車とバイクのみ可とする
駐車場へのバス進入



令和7年6月定例会で決定した注目ポイント

POINT



ポイント

今年は村にとり、節目の年です。

村制150周年記念アーカイブ展の開催

補正
予算

356万4千円

● 明治8(1875)年……旧山中村と旧平野村が合併し中野村誕生から150年

● 昭和40(1965)年…中野村から山中湖村に村名変更して60年

これを記念し、写真や映像で村のこれまでの歴史を振り返るアーカイブ展が企画されました。

詳細は、広報やまなか
No.514 P.3

■ 開催 時期:令和7年10月~12月 場所:山中湖文学の森 蘇峰ふれあい館

※教育委員会で、村内を写した古い写真を探しています。お持ちの方は、0555-62-3813にご連絡ください。

さらなる備えへ、防災行政無線をリニューアル。

防災行政無線施設(固定系)更新工事がはじまります。



契約額 3億5213万5300円 (防衛省民生安定助成事業)

現在の設備が導入から11年を経過し老朽化対策が急務なため、令和8年3月までに更新されます。

主な内容

- 親局1局、屋外子局(村内各地区)19局、個別受信機1900台
- 無線サービスエリアの拡大
- ご家庭の個別受信機も無償交換



委員会レポート

観光経済常任委員会

令和7年4月25日(金)

経過報告:長田 一彦委員長

テーマ 「観光・産業の実態把握に関する事項」

役場の長田観光課長、山中湖観光協会の堀内会長・松本所長にお越しいただき、村及び観光協会の昨年度の事業報告と今年度の予定をお聴きする中で、村の観光の在り方を議論しました。

注目点

村 今年はドローンショーはなく、新たなイベントを検討。

▶紅葉まつり時期のイベント企画を公募型プロポーザルで実施。

観光
協会

課題である自主独立へ向け、地域OTA導入を目指すほか有料バナー広告・レンタルバイク・有料荷物預かり・クラフトビールの取組を検討中。また、地元の旅行会社として各種団体の旅行取扱いもスタートしています。しかしながらマンパワー不足が深刻な課題となっています。

▶「今後のより良い村の観光の形が何か」すぐに結論は出ませんが、今後も動向を注視し、さらに委員会を進めていきます。



7月から電動アシスト自転車Eバイクのレンタルが開始(観光協会)



いっしょに学ぼう

Vol.9

議会の権限 議決権とは？

議会の最も重要な使命(職責)は・・

村長が事業を行うため提案した案件に対して可否を表明すること

▶このような議会の意思決定が「議決」で、議会の権限の中で最も本質的、基本的なものです。

地方自治法で列举されている「**議決事項**」の内容は、次のとおりです。

1

条例の制定・改正・廃止

2

予算を定めること

3

決算を認定すること

4

地方税の賦課徴収、分担金、使用料、加入金、手数料の徴収に関すること

5

重要な契約の締結

▶ 予定価格5000万以上の工事又は製造の請負

6

普通地方公共団体の財産(公有財産、物品・債権・基金)を、交換・出資の目的・支払手段として使用・適正な対価なくして譲渡・貸し付けること

7

不動産を信託すること

8

重要な財産の取得・処分をすること

▶ 予定価格700万円以上の不動産・動産
(土地は1件5000㎡以上に係るものに限る)

9

負担付きの寄附又は贈与を受けること

10

権利を放棄すること

11

重要な公の施設の条例で定める長期かつ独占的な利用をさせること

12

普通地方公共団体がその当事者である審査請求その他の不服申立て、訴えの提起、和解、あっせん、調停及び仲裁に関すること

13

国家賠償法や民法の規定により賠償責任を負う場合の損害賠償額を定めること

14

公共的団体等の活動の総合調整に関すること

15

その他法律、政令による議決権限事項

議決の結果には、可決・修正可決・否決・認定等があります。



1市2村道・山中湖村内ルート案の比較検討評価一覧

	チェック項目	第1案	第2案	第3案
①	総事業費の概算額	約122億円	約142億円	約113億円
②	ルート内支障物の件数	▲(34)	○(15)	▲(23)
③	費用対効果の割合(>1)	○(1.04)	▲(0.97)	○(1.17)
④	国立公園規制の度合い	▲(第3種)	▲(第3種)	○(第1種)
⑤	湖畔へのアクセス性	○	◎	○
⑥	維持管理の度合い	○	▲	○
⑦	防災機能の度合い	▲	○	◎
⑧	景観への影響度合い	◎	▲	◎
	評価順位	2	3	1

村長の英断による決定の時だ！



樋口 重喜 議員

「道路建設促進期成同盟会」の進捗状況は？

Q1

昨年、令和6年11月18日に富士山噴火への備えや観光・物流面での好影響を目指す「小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会」が設立した。①当村からの参加者 ②議事内容 ③進捗状況 ④予定 ⑤課題について伺う。

- ①副会長に私、理事は議長と観光経済常任委員長、事務局として村未来政策課長会、監事として副村長が参加。
- ②発会式で設立趣意書と規約を確認し、協議は行っていない。
- ③国の「首都圏広域地方計画」に向け意見書を提出。
- ④今後段階を踏み定まる。
- ⑤事業主体、財源、優先順位等協議を深め関係町村と協力してまいりたい。

A1



村長

Yamanakako Village

村の考え 一般

※要旨は、各議員が

再質問

Q2

主旨は大賛成だが、最重要課題は、1市2村連道路の本村内の道路選定ではないか？本村は数年前から検討した3案から1案を選定するため会が令和6年7月23日に再度検討委員会が設置され、12月13日の委員会で、令和6年度末までに村長に答申し山梨県に報告できるよう異議なく決定された。しかし、長田一彦委員長は今日に至るまで委員会を開催せず、私の催促も無視した。

委員会設置者の村長の見解は？

過去2回の会合で、地域間の多様な意見が出ていたことから、委員長のその地域間調整に敬意を表し、皆さんの総合意の中で決めていきたい。

A2



村長

再々質問

Q3

議事録通りに進めない委員長を庇う答弁には不満である。また、広域道が平野から道志道に繋がれば山中が寂れるという理由で議長が委員会開催を止めているという情報もある。委員会は決定機関では無い。又地域エゴで機能停止中だ。ならば最終決定権者の村長が英断決定すべきである。議論の3ルート of 専門的比較表は図のとおりである。

難しい課題はあるが、しっかり前に進めてまいりたい。

A3



村長

EXPO2025／リング外観パース図
提供：2025年日本国際博覧会協会

注目される
新設小学校を目指して・・

山中湖村の今後のSDGsへの取り組み

Q1

国連は持続可能な17の開発目標を2030年までに目指し、県知事も次世代の水素エネルギー推進に力を入れている。そこで村が令和9年12月の完成を目指している新小学校へのクリーンエネルギーなど最先端技術の導入は、まさにSDGsへの取り組みでは。

また、開催中の大阪万博では木造の大屋根「リング」に関心を集めている。万博のリユース材を活用し世界平和と小学校としての建築をアピールしてはどうか。

高村 盛雄 議員

国の2050年カーボンニュートラル実現には、脱炭素化を進めることや、水素供給体制の構築が求められ、県でも再生可能エネルギーから水素を製造するP2Gシステムの開発に向け、2022年に国内初の事業会社を設立した。水素エネルギー活用は初期費用・ランニングコストともに莫大な費用が予想され、公共施設への導入は非常に難しい状況だが、村としては積極的にZEB化の推進を図りたい。万博リユース材は、新小学校への活用が可能か検討しつつ、現在無償譲渡での手続きを進めているが、譲渡は地元優先で回ってくるかどうか不透明な状況。コスト等総合的に勘案した上で、前向きに検討していきたい。



Q2

山梨県知事が青木ヶ原樹海を観光誘客地として促進するとの新聞報道があった。この計画に連動し、ハリモミ林の今後の利活用を進め、村の誘客誘致の1つとして役立てられないか。

村に残る天然記念物ハリモミ純林を活用したい考えはあるが、以前回答したとおり、山中浅間神社有地入会管理組合にも有効活用に向け主体的・積極的に取り組んでいただき、その上で村と一緒に進めていきたい考え。県知事の進める青木ヶ原樹海の計画を注視し努力していきたい。

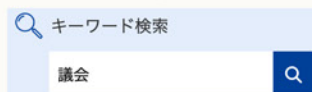


議会のYouTube配信
をしています！

開かれた議会を推進するため、令和5年度から定例会（村長所信、一般質問）を配信中です。
一般質問の全内容については、YouTubeをご覧ください。



山中湖村ホームページ内で「議会」検索



住民もお客様も安心、安全、
快適な山中湖へ

拾っても繰り返されるポイ捨て

山中湖村に観光で訪れる インバウンドのお客様のマナー

高村 明成 議員

Q1

オーバーツーリズム（観光公害）は全国的な社会問題である。山中湖においてもインバウンドの増加と共に「交通」「環境」「行動」において文化の違いによるマナー違反が増加している。住民の安全安心な生活の為、またお客様の満足のため、インバウンドのマナー遵守の促進とオーバーツーリズムの未然防止、抑制への対策は。

行政として真摯に対応していく必要性を感じている。安全・安心・快適な観光環境づくりの為、国や観光機関との取組はもちろん、村独自で明神山パノラマ台、長池親水公園、平野湖畔への警備員の配置や案内看板の設置、ツアー会社や、民間事業者への働きかけを実施。

今後は更に県や各種観光団体と連携を強化しマナーの啓蒙活動を推進していく。

A1



村長

再質問

Q2

国からの補助金を活用した「オーバーツーリズム対策」が行われている地域がある。今後、村として補助金の活用も含めた「具体的な対策や計画」の考えはあるか。

これらの問題は重要な課題として考えており、「石割山トイレ改修工事」や観光協会が推進する「地域OTA」事業においても取組を始めている。また、パノラマ台駐車場、長池親水公園駐車場の有料化や構造変更も検討。そしてマナー啓発看板、観光客分散化等、国と連携し制度を積極的に活用しながら持続可能な観光振興対策と観光地域づくりを推進していく。

A2



村長

再々質問

(要望)

Q3

常に村内の問題把握と対策を迅速に取り組んで欲しい。行政だけ、また個人、団体、企業だけでは効果的な対応は困難。対策は観光振興にも直結している。観光課と観光協会が中心となり、村全体で取組む必要がある。

これから、より質の高い観光地を目指すと同時に、住民の安全で安心な生活と美しい環境が確保されている山中湖村を皆で作り上げていけるような取組をお願いしたい。

寄せられた 村民の皆様の声紹介

村議会では、皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みを行っています。(裏表紙) いただいたご意見の一部を紹介します。

抜粋要約



旭日丘地区
女性

「火曜日の不燃物ゴミ収集を替えてほしい。祝日の月曜日に可燃ゴミ収集がなく、道路沿い、キャンプ場近くの地域もゴミがあふれ大変困っています。どうして改善されないのでしょうか？」

参考：山中湖村のゴミ収集日

月	火	水	木	金	土	日
可燃物	不燃物	可燃物	可燃物	可燃物	収集なし	

ゴミに関しては、収集日変更の他にもゴミ処理の広域化や分別の細分化など課題が多いため、7月29日に「山中湖村環境審議会」をスタートさせ、議論を行っています。

結論がでるまで、もう少しお時間をいただければと思います。



普段はあふれることがない地域のゴミBOX、3連休(土～月)後の水曜日の状況



担当課から



山中地区
女性

「文学館を利用しています。森の中に遊歩道が整備されお客様にお勧めしていますが、以前からせせらぎと滝に水が流れていません。更に魅力ある素敵な公園になると思うのでご一考ください。」

いつも文学の森をご利用いただきありがとうございます
池の水質浄化の観点から、積極的に流水を実施していますが次の場合流していませんのでご理解をお願いします。
・文学館の休館日 ・毎日16時～翌9時 ・当日が雨予報
・冬期(11月中旬～4月) ・公園内の野鳥調査期間中
・貯水が満水に達していない(オーバーフロー分が流れ込む仕組みのため) ・キャンプ場の設備故障(水源がキャンプ場と共用のため)



文学の森公園
(グリーンパーク)内



担当課から



旭日丘地区
男性

「花の都公園の花の見頃が限定的、少なくともGW～10月は常に花が見れるようにしてほしい。」

6月定例会／山中湖観光振興公社の経営状況報告で、公社役員にお越しいただき、同様の指摘も行いました。
環境条件等もあり難しい状況ということも理解しますが、何より訪れるお客様のため、今より少しでも花を楽しめるように努力いただくことを強く要望しました。



花の都公園
開花情報は
こちらから



議員から



村の歴史

Vol.1

山中湖を通過していた馬車鉄道の歴史

かつて、山中湖村には大月～富士吉田～山中湖～籠坂峠～御殿場ルート of 馬車鉄道が存在していました。今回は、その馬車鉄道の歴史と、このルートが歴史の中になぜ消えていったのかを調べてみました。

鉄道構想の始まり

● 1889(明治22)年 東海道本線 開業

当時は現在の御殿場線が「東海道本線」の一部を構成。御殿場の有力者は、東京と山梨・長野を結ぶ「中央線」計画の起点を御殿場駅に置くよう求めましたが、最終的に中央線の起点は八王子駅に決定。

都留馬車鉄道とは

● 1898(明治31)年

富士吉田市の有力者が中心となり、甲州から東海道の至る「鎌倉往還」沿いに馬車鉄道を建設しようという構想で、瑞穂村(下吉田)～籠坂間の特許を取得。

● 1900(明治33)年

開業

● 1902(明治35)年

下吉田～小沼、籠坂～静岡県境が特許される。

● 1903(明治36)年

下吉田～県境～籠坂の全線が開業。

富士馬車鉄道とは

● 1900(明治33)年

谷村の人々が中心となり、中央線の建設が予定される大月との接続を目的に設立され、大月～小沼間の特許を取得。

● 1903(明治36)年

大月～谷村～小沼間を開業。

御殿場馬車鉄道とは

● 1898(明治31)年

中央線を誘致できなかった御殿場市北西部・小山町の資産家を中心となり独自の簡易鉄道が計画され、御殿場駅前の新橋～須走(現在の陸上自衛隊富士駐屯地付近)までの特許を取得し、翌年開通。

● 1900(明治33)年 須走～籠坂間の特許を取得。

● 1902(明治35)年 開業



時代の移り変わり/馬車鉄道の課題

大月側

中央線と接続した富士馬車鉄道は営業好調で、明治40年代初頭には年間20万人の旅客を輸送。現在インバウンドで賑わうように富士登山需要は大きく、中央線下車の大勢の登山客を運び切れないこともあったようです。

御殿場側

中央線開通以降、富士登山客は大月経由が主流。鎌倉往還を経由する旅客・貨物需要は大きく減り、都留・御殿場馬車鉄道は営業不振の苦しい状況。また籠坂峠は難所で道路に沿った軌道建設ができず、最後の区間は「直線状の斜面を滑車とワイヤで馬車を引き上げていた」状況だったようです。



馬車鉄道の誕生

写真提供／河内 正子様

山梨から静岡の県境を越えた馬車鉄道ルートは、富士馬車鉄道、都留馬車鉄道、御殿場馬車鉄道の3会社がP.10のとおり、ほぼ同時に建設にあたり、1903(明治36)年9月に全線がつながり誕生しました。(路線計:約54km)



馬車鉄道の廃止

時は進み、時代遅れとなった馬車鉄道は、まず御殿場～須走区間の御殿場馬車鉄道が1918(大正7)年に撤退。御殿場とのつながりが断たれた都留馬車鉄道は、1919(大正8)年に軌間変更と電化を申請し、都留電気鉄道に改称。同じく電化を申請した富士電気軌道に合流、1921(大正10)年7月から大月～上吉田間で電化運転を開始。利用の少ない上吉田～籠坂間は地元有力者に売却し、98年前の1927年に廃止となり、これで約24年間山中湖を通過していた馬車鉄道もなくなりました。さらに大正末頃からバスの進出が相次ぎ、馬車鉄道は競争力を失い、御殿場馬車鉄道は残る区間も廃止。富士電気軌道(旧富士馬車鉄道・都留馬車鉄道)も富士山北麓地域開発を目的として創立された富士山麓電気鉄道(現富士急行)に営業権を売却し、1929(昭和4)年に大月～富士吉田間(現富士急行線)の開業にあわせ廃止されました。

これ以降、現在電車は大月駅～富士河口湖～富士山駅までとなってしまう、山中湖を通過していた馬車鉄道も歴史から消え去り現在に至っております。

※ 参考資料:「乗りもののニュース」<https://trafficnews.jp/post/128149>
枝久保 達也様(鉄道ライター・都市交通史研究家)
かつて存在した「富士山“横断”鉄道」とは? 夢の短絡ルート“大月～御殿場”
峠越えは「ワイヤーで引っ張った」!? (参照2025-07-30)



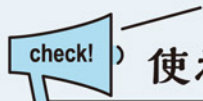
馬車鉄道からみる考察

もしも、中央線の起点が御殿場と決定し、東京～小田原～御殿場～甲府というルートで決定されておれば、御殿場市も山中湖村も電車が走り「観光・経済・歴史・文化・風土・街並み」も今とはまったく違う雰囲気地域となっていたのではないのでしょうか。今、山梨県ではリニア新幹線駅が甲府市に計画されており、甲府市から富士北麓へ抜ける「新御坂トンネル構想」が進んでおりますが、いつの時代も交通のインフラ整備によりその地域のあり様が変わってきます。

そして、山中湖村でも「一市二村間連絡道(富士吉田～忍野村～山中湖村)」が富士吉田～忍野村間(忍野平成の森入口信号)までが決定して、あと山中湖のルート選定ということで参考ルート3案が出ており、検討委員会(各区長・議員・村当局・学識経験者)で検討しております。

また、「小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会」(樋口議員一般質問参照)もありますが、**今回の馬車鉄道の歴史を顧みますと一本の交通インフラ整備により、その地域の「観光・経済・歴史・文化・風土・街並み」も今とはまったく違うものになると思います。**建設費が安いとか、我が家から近くなるとか、早く決定しないと国の予算が付かなくなるとか、そのような観点から安易に決定するのではなく、**50年後、100年後の山中湖村を見据えたルート選定が必要だと今回の「馬車鉄道の歴史」を調べてみて深く思いました。**(文責・高村 富三人)





使える制度を見逃さない！

村民向け補助金情報

今回は、村民の皆さんを支援するため、村で実施している補助金をリサーチしてみましたので、ご紹介します。各補助金には諸条件があります。詳細は各担当課へご相談ください。

村民生活環境産業課 ☎ 62-9978

期間
延長

宅配ボックス 購入費補助金



申請期間 令和8年2月27日(金)まで
※先着順 予算上限に達し次第終了

補助金額 購入費用(税抜き)の1/2
(1,000円未満切り捨て)上限1万円

住宅用 太陽光発電 購入費補助金



申請期間 令和8年3月31日(火)まで
※予算上限に達し次第終了

補助金額 補助金額:最大20万円
①太陽光発電システム ②定置用リチウムイオン蓄電池

ナラ枯れ 伐採補助金

対象 ナラ枯れ被害で全枯れ(緑の葉が一枚もない)木のうち住宅・道路・電線のいずれかに接する被害木
金額 1本につき1万円 ※村の調査で危険木と判断されない場合は対象外です

福祉健康課 ☎ 62-9976

家族介護者慰労金



年度ごとに申請をします。

令和7年度の受付は、令和8年4～5月頃を予定しています。

対象 介護保険要介護3・4・5の認定者を自宅で介護している家族のうち1人

金額 月額3,500円
(年間上限42,000円)



要介護認定者等 タクシー補助



内容 1か月あたり5,000円のタクシー利用券交付

対象 介護保険要介護または要支援の認定を受けている人 他条件あり

申請方法 申請方法:担当のケアマネジャーに相談し、申請書を提出

教育委員会 ☎ 62-3813

全国大会・関東大会 出場経費補助金



補助金を受けるためには事前申請と実績報告が必要です。

対象 交通費・参加費・保険料 等

金額 一人5,000～50,000円まで
※交付要綱で定めた額 限度額あり

村土整備課 ☎ 62-9974

木造住宅 耐震診断支援 木造住宅 耐震化支援補助



補助金を受けるためには着手する前に申請が必要です。まずは村土整備課までご相談ください！

耐震診断 診断費用無料

※昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅で、木造在来工法で建設された2階建て以下の住宅が対象

耐震改修工事・建替え工事

最大100万円 (工事費の8割が限度)

耐震シェルター設置工事

最大24万円 (工事費の2/3が限度)

村未来政策課 ☎ 62-9971

定住化促進 新築等補助金



家屋の新築・購入の補助をします。

対象 5年以内に村外から転入し、現に18歳未満の子を養育する者で40歳以下の方
※転出してから5年未満の転入者は除く

金額 50万円



令和7年6月 定例会 採決結果

全会一致の議案



議案番号	議案名	主な内容	採決結果
報告 第5号	令和6年度山中湖村一般会計繰越明許費繰越計算書について	物価高騰対応重点支援金や山中第10地区(平成15年度地区)地籍補足調査など5事業(合計4418万9千円)を令和7年度に繰り越し	報告
報告 第6号	令和6年度山中湖村一般会計事故繰越し計算書について	村道山中3号線支線工事、山中第7地区(認証残部分)地籍補足調査の2事業(合計1473万6千円)を令和7年度に繰り越し	報告
報告 第7号	経営状況報告について	村が出資する(株)山中湖観光振興公社の令和6年度決算内容(当期売上高5億7515万2千円・前期比95%、当期純損益△217万8千円の減収)	報告
議案 第33号	山中湖村営温泉給湯利用料金徴収条例の一部を改正する条例制定について	利用料金の改定 自宅配達による給湯 10リットルにつき15円→20円	可決
議案 第34号	山中湖文学の森・三島由紀夫文学館条例の一部を改正する条例制定について	令和7年9月から、これまで無料であった村民等からも入館料を徴収	可決
議案 第35号	山中湖文学の森・蘇峰ふれあい館条例の一部を改正する条例制定について	(個人/村内)一般300円、大学・高校生100円、小中学生は無料	可決
議案 第36号	令和7年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第1号) 8279万3千円増額、予算総額55億6752万9千円 小学校統合整備(測量費)、村制150周年事業費等の計上	可決
議案 第37号	令和7年度山中湖村国民健康保険特別会計補正予算について	補正予算(第1号) 12万2千円減額、予算総額7億9512万1千円 人事異動に伴う人件費	可決
議案 第38号	令和7年度山中湖村介護予防支援特別会計補正予算について	補正予算(第1号) 13万円増額、予算総額777万円 人事異動に伴う人件費	可決
議案 第39号	工事請負契約について 防災行政無線施設(固定系)更新工事	落札業者:(株)国際電気(東京都) 3億5213万5300円 ※防衛省民生安定助成事業	可決
議案 第40号	財産の取得について GIGAスクール用タブレット端末購入	小中学校の生徒・先生用 440台 落札業者:(株)エーティーエルシステムズ(甲府市) 2292万2240円	可決
請願 第1号	「再審法改正を求める意見書」採択について	●請願者名 山梨県弁護士会会長 大西 達也 ●趣旨 やってもいない犯罪で有罪とされる「えん罪」は、犯人とされた方やご家族の人生を破壊し、時には生命さえ奪いかねない、最大の人権侵害である。 このようなえん罪被害者を救済するため、山中湖村議会において「再審法改正を求める意見書」を採択すること。 ●紹介議員 高村 富三人	採択
発議 第2号	再審法改正を求める意見書案について	●提出議員 高村 富三人 ●内容 えん罪被害者を一刻も早く救済するために、次の3点について、再審法の速やかな改正を要望する。 1 再審請求手続における手続規定の整備 2 再審請求手続における証拠開示の制度化 3 再審開始決定に対する検察官による不服申立ての禁止 ●提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣	可決

PICK UP
P.9広報やまなかこ
No.514 P.15PICK UP
P.4PICK UP
P.4

令和7年7月 第2回臨時会 採決結果

全会一致の議案



議案番号	議案名	主な内容	採決結果
議案 第41号	工事請負契約について (仮称)沖新畑コミュニティセンター建設工事	落札業者:タカムラ建設(株) 1億8062万円 ※防衛省9条調整交付金活用	可決

PICK UP
P.2

6月議会（最終日） 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合会議員の選挙

6月19日（木）羽田英児議員の辞職に伴い、後任者に長田一彦議員が決定しました。

歴史ある組合であり責務の重大さを感じています。
微力ですが入会住民の皆様の権益のために力を尽くしてまいります。



※同組合会議員は、富士吉田市（上吉田・下吉田・明見）、忍野村（忍草区）、山中湖村の議員で構成され、本村からの選出は羽田 浩議員、高村 覚議員を含めた計3名です。

なお、6月27日（金）の恩賜林議会において、長田 一彦議員が副議長に就任され、高村 覚議員が監査委員に選任されました。



議員活動トピックス

\ 6月7日（土） /

交流プラザきらら／環境デー 参加

「山中湖の環境」に対して、昨年の議会だより（No40）で、議員12名がそれぞれの決意コメントを発表しました。

今回で3回目となる環境デーでは、参加された皆さんとの交流やブース見学を通して「ふるさとの環境保護は暮らす私たちの責任！未来のために出来ることからコツコツやり続けなければならない。」と改めて決意する機会となりました。



明神前交差点などに間伐材を利用したベンチ設置を提案

\ 6月12日（木） /

東小学校3年生が議場見学

社会科見学で13名の児童が議場に来てくれました。子ども達の「議会は何の位しているか？どんな話し合いをしているか？」といった質問に、相浦 和朗議長と議員最年少48歳の高村明成議員が、政治に関心を持ってもらえるよう丁寧に説明しました。議員の成り手不足が叫ばれていますので、議会としても主権者教育の充実に力をいれていきます。



お父さんの年齢に一番近い
高村 明成議員が説明

\ 5月26日（月） /

山梨県町村議会 自治功労者表彰／甲府市・自治会館



この表彰は、議員として10年以上在職し地域に功労のあった方に贈られるもので、本村から3名の議員が受賞されました。

（写真左から羽田英児議員、相浦和朗議員、高村富三人議員）



今後の抱負：「さらに村民の皆様の声に耳を傾け、地域がより良い方向へ進むよう努力を重ねていきます。」

\ 7月10日（金） /

山梨県町村議会 広報功労者表彰／甲府市・自治会館



このたび、次の広報活動の功績が認められ、受賞することができました。

- 議会広報紙を10年かつ40号以上発行：山中湖村議会
- 広報編集委員として5年以上在職：高村 富三人議員、長田 一彦議員



広報編集委員会から
「永い間お読みいただきありがとうございます。
引き続き住民の皆様とともに歩む議会活動に取り組めます。今後ともご指導をお願いします。」

議会 主な活動状況 (令和7年4～6月)

※各組合議会等は除く

日付	会議	参加者
4/4 金	村内小中学校入学式	正副議長、 総務・観光経済常任委員長
4/8 火	第1回臨時会	全議員 議会だより No.43 P.14
4/10 木	南北都留郡町村議会正副議長連絡協議会(忍野村)	議長
4/11 金	広報編集委員会	委員6名
4/12 土	北富士駐屯地創立65周年記念式典	議員1名
4/12 土	武田信玄公遺徳顕彰法要	副議長
4/15 火	第1回町村議会広報編集委員長会議(甲府市)	広報編集委員長
4/15 火	観光客誘客誘致事業実行委員会	観光経済常任委員長
4/16 水	監査委員特別セミナー(千葉県)	監査委員
4/17 木		
4/20 日	北富士演習場 火入れ	北富士演習場対策特別委員会 正副委員長・委員
4/23 水	例月出納検査	監査委員
4/25 金	観光経済常任委員会	委員6名 P.4
5/7 水	広報編集委員会	委員6名
5/9 金	第1回町村議会議長会議(甲府市)	議長
5/9 金	ロードレース役員会	監査委員
5/13 火	議会運営委員会	委員4名、議長
5/13 火	町村議会議会運営委員長会議(甲府市)	議会運営委員長
5/13 火	村政150周年記念アーカイブ展 打合せ	議長 P.4
5/14 水	広報編集委員会	委員6名
5/19 月	広報編集委員会	委員6名
5/19 月	(仮称)山中湖村立山中湖小学校 建設検討委員会	議員4名 P.2
5/20 火	山中湖観光協会 総会	観光経済常任委員長
5/21 水	例月出納検査	監査委員
5/25 日	第45回スポニチ山中湖ロード レース	議員11名
5/26 月	消防団 非常呼集訓練	消防委員4名
5/26 月	自治功労者表彰式・町村議会議員 研修会(甲府市)	議員8名 P.14
5/27 火	全国町村議会研修会(東京都)	議長・副議長
5/28 水		
6/4 水	長寿会スポーツ大会	議員11名
6/6 金	議会運営委員会	委員4名、議長
6/7 土	山中湖村環境デー	議員9名 P.14
6/10 火	第2回定例会 初日	全議員 P.13
6/12 木	愛鳥のつどい	議員11名
6/18 水	行政視察	全議員 P.1
6/20 金	第2回定例会 最終日	議員11名 P.13
6/22 日	防災講演会	議員7名
6/24 火	山中湖観光振興公社30周年記念 式典	議長
6/24 火	山中湖村社会福祉協議会第2回 評議員会	総務常任委員長
6/25 水	第2回温泉施設検討委員会	観光経済正副常任委員長
6/25 水	例月出納検査	監査委員
6/26 木	山中湖湖祭実行委員会	観光経済常任委員長

切り取り線

村民の皆様の「声」をお聴かせください

(議会だよりの感想やご意見でも構いません)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

切り取り線

議会だよりのアプリ配信

山中湖村議会だよりは、スマートフォンやタブレット用の無料自治体広報アプリ「マチイロ」でも配信しています。

アプリをダウンロード!



マチイロ

広報電子版



android



iOS

議会だよりは次の施設で配布しています。

山中地区 村役場、山梨中央銀行様、山中湖郵便局様、山中湖村公民館交流センター、都留信用組合様、セブンイレブン山中湖畔店様、村歯科診療所、紅富士の湯、オギノ様

平野地区 交流プラザきらら、ゆいの広場ひらり、石割の湯、平野診療所

旭日丘地区 情報創造館、旭日丘郵便局様

※数に限りがあります。

※議会だよりを設置いただける店舗等がございましたら、議会事務局にご連絡ください。

※入手困難な方は、議会事務局にご相談ください。



はがき(返信)



料金受取人払郵便

富士吉田局
承認

1076

差出有効期間

令和9年7月
31日まで

<切手不要>

山梨県南都留郡山中湖村
山中237-1

山中湖村議会 行き



村民の皆様の声をお聴かせください
(議会だよりの感想・ご意見もお寄せください)

記入、○印をつけて投函してください。

- お名前: _____
- お住まいの地区: 山中・平野・旭日丘・長池・沖新畑・村外
- 性別(任意) : 男性・女性・未回答
- 年代(任意) : ____歳代

切り取り線

編集後記

議会だよりを最後までご覧いただきありがとうございました。県町村議会広報コンクール優秀賞に満足することなく、更に読みやすく、より多くの皆様に議会活動をご理解いただける内容となるよう広報委員一同、鋭意取り組んでおります。

第44号では6月定例会及び行政視察を中心に環境デー参加や小学生の議場見学等の議員活動報告も掲載いたしました。

また、今回は新しい取り組みとして議会だよりが、より村民の皆様のお役に立てるよう、村の歴史や村の各種補助金情報をお知らせしています。議会活動が常に村の向上を目指し、更に村民の皆様と直結した形で進行出来るよう議員一同、戮力協心取り組んで参ります。

最後となりますが村民の声ハガキが、この編集後記の上にございます。皆様の忌憚のないご意見をいただきましたら幸いです。

広報編集委員 高村 明成



令和7年8月31日発行
発行/山中湖村議会
編集/広報編集委員会

●お問い合わせ
山中湖村議会事務局 電話0555-62-3166
〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1

山中湖村議会の取り組み

Yamanakako Village

村民の皆様の声

お待ちしております

声



議会活動に反映させるため、皆様の建設的なご意見や、議会だよりの感想・取り上げてほしい内容をお聴きする取り組みを行っています！

目的をご理解いただき、お名前は必ず記入をお願いします。(P.9をご覧ください)

ハガキもしくはQRコードからお願いします



議会を傍聴しませんか？

次の定例会は9月10日(水)に開催予定



どなたでも傍聴できます！

※日程や議会情報はこちらから
山中湖村ホームページ(議会)

(または議会事務局にお問い合わせください)



防災
山中湖

「山中湖村防災アプリ」

からもご覧いただけます。
便利ですので、ぜひダウンロードを！



android



iOS



こちらから